



↑ 総合優勝した三年五組の応援旗を持つ実行委員長小池駿太くん(三一五)



六月二日(木)この季節には珍しい強風の中、第十九回「体育祭」が四文字熟語の開会宣言で幕を開けた。保護者の方々も三六五人来校(昨年度三一〇人)し声援を送っていた。総合優勝した三年五組と体育祭実行委員会を中心に紹介する。

疾風怒濤の体育祭



発行所
埼玉県熊谷市三ヶ尻2066番地
埼玉県立熊谷西高等学校
編集・発行・印刷
熊谷西高等学校
特活部・生徒会



全員リレーを一位でゴール(三年五組)



担任増野先生の指導のもと長縄練習 撮影5月13日昼休



開会式 選手宣誓



玉入れ



ムカデリレー

お疲れ！体育祭実行委員会



体育祭実行委員会は各クラス二名で構成され、四月の一斉委員会から一気に準備を進めてきた。そして体育祭前日は午後から会場用具準備、当日も朝七時頃から集合、閉会後もしっかりと片づけを行っていた。片づけ最後は実行委員長の小池駿太くん(三一五)の音頭で手締め。「みんなが頑張ってくれました。そしてサポートしていただいた先生方に感謝していただきます。」と語った。

↑ 強風のためグラウンドに出せなかった生徒会執行部作成の畳1.5畳分の新作大看板。「出番は来年ですね」と副会長の坂本くんは笑った。



綱引き



棒取り

総合優勝の三年五組。その鍵は「長縄跳び」と「全員リレー」にあるようだ。昼休みや早朝の長縄跳びの練習がクラスの団結力を高めるのは当然だが、三年五組では担任の増野先生がコーチ役で客観的な視点も加えた確かな練習をしていた。また全員リレーは配点も高くここで一位になるのは大きい。ちなみに各学年の一位クラスは全て全員リレーで好成績を残している。

勝利の方程式



オールスターリレー



長縄跳び



三人四脚



部活対抗リレー(パフォーマンス部門)